農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

249

ふりがな 氏名		つちや　たけし 土屋　剛
所属先	所属先名称	日本鹿研究協会、日本畜産学会
	役職名	会長
専門分野		捕獲手法　侵入防止技術　周辺環境整備　地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む）　処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（　）
対象鳥獣		シカ　イノシシ　サル　クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン　アライグマ　アナグマ カラス　カモ　ヒヨドリ　スズメ　ムクドリ その他鳥獣（　）
対応可能地域		全国　北海道　東北　関東　北陸　東海 近畿　中国　四国　九州　沖縄 その他※特定の都道府県、地域（　）
免許及び資格		狩猟免許　（銃：取得年　3年、　わな：取得年　3年） 鳥獣保護管理（　） 鳥獣保護管理士（　） その他（　）

活動実績	
活動期間	
地域	
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法　侵入防止技術　周辺環境整備　地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む）　処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（　）
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ　イノシシ　サル　クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン　アライグマ　アナグマ カラス　カモ　ヒヨドリ　スズメ　ムクドリ その他鳥獣（　）
活動の内容	石巻市のニホンジカ対策協議会により、過去5年間石巻市、女川町、登米市のシカの生息数の調査、遺伝子の解析を行ってきた。また、シカGPSを装着し、生息域を特定した。石巻地域は全国的にも珍しく大規模な巻狩りを継続的に実施している地域で、より効率の良いの狩猟を目指している。また、イヌGPSを利活用している。シカGPS イヌGPSの軌跡をもとにより精度の高いシカの行動の情報を石巻猟友会および河北猟友会に提供し、効率の良い駆除を実施している。その結果シカの生息数を減らすこととなった。　石巻市の北上川周辺の農業被害が増大している。この要因は岩手県五葉山系のシカの南下と牡鹿半島系のシカの北上があり、この地域のシカの生息数の増加が原因となっている。このため、防鹿柵とは別に昨年度は大型罠を4箇所設置した。設置場所、柵の構造などを助言している。